

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	職員の多くがスキルアップにつながる機会や活動への取り組みに欠けている。	職員全員が現状ケアに留まることなく、今以上の向上心を持ち、より良いケア、サービスの質のアップを目指し、それぞれが介護を楽しんで支援出来る場となる。	外部研修の機会を確保し、その後報告会を設け、他職員にも共有できるようにする。施設内においての研修にも経験等考慮の上、随時講師として資料作成から職員にも取り組んでもらう。年に2回は各自に自己評価(ホーム内作成)をしてもらい面談し、サービスの質、ケアの向上を図り指導、教育に努める。他施設の見学を実施する。	6ヶ月
2	35	地域の方々との災害時における協力体制が充分でない。	地域の方々と共に災害時は混乱することなく避難できるようにする為、協力体制を具体的に整えておく。	運営推進会議にて災害時の避難方法や協力体制、同地域の他施設との役割分担などの構築し、明確化していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。